

県 政 協 議 会

令和 8 年 9 月 1 日（火）

午前 1 0 : 3 0

- 1 . 令和 8 年 度 9 月 補 正 予 算 （ 案 ） の 概 要 に つ い て
- 2 . 令和 8 年 7 月 29 日 及 び 8 月 1 日 の 大 雨 被 害 の 状 況 に つ い て
- 3 . 中 東 情 勢 に よ る 県 内 経 済 へ の 影 響 に つ い て
- 4 . 知 事 の ト ッ プ セ ー ル ス に つ い て
- 5 . そ の 他

令和 8 年度 9 月補正予算（案）の概要について

令和 8 年 9 月 1 日
(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補 正 額	9, 4 9 4, 1 0 2
-------	-----------------

補 正 後 の 規 模	6 1 8, 5 7 5, 0 3 3
-------------	---------------------

前年度 9 月補正後予算との対比	4, 2 1 0, 4 2 5 (0 . 7 % 増)
------------------	----------------------------------

《補正予算の財源》

特 定 財 源

1, 7 9 5, 0 5 3

国 庫 支 出 金

1, 2 7 1, 4 7 8

県 債

2 3 7, 3 0 0

繰 入 金

1 2 3, 3 2 7

そ の 他

1 6 2, 9 4 8

一 般 財 源

7, 6 9 9, 0 4 9

地 方 交 付 税

5, 6 9 0, 4 7 9

繰 越 金

2, 0 0 8, 5 7 0

2 企 業 会 計

電 気 事 業 会 計

△ 1 6 5 , 8 1 0

二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、物価高騰対策に要する経費のほか、秋田県総合計画に基づく事業や公共事業等について計上した。

I 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等を活用した取組

【生活者に対する支援】

- (1) 県立学校給食費支援事業 11,488
物価高騰下においても栄養バランスや量を保った学校給食を実施するため、食材料費に対し助成する。
・補助率 10/10 (県 10/10)
・補助件数 16校

【学校施設、医療・介護・保育施設等に対する物価高騰対策支援】

- (1) 大学・専修学校等価格高騰対策支援事業 283,605
物価高騰の影響を受けている公立大学法人、私立大学・短期大学、私立専修学校及び私立高等学校の負担軽減を図るため、光熱費の高騰分に対し助成する。
①大学・専修学校分 278,721 千円
・補助先 秋田県立大学、国際教養大学、私立大学・短期大学、私立専修学校
・補助率 10/10 (県 10/10)

②私立高校分 4,884 千円

・補助先 私立高等学校

・補助率 10/10 (県 10/10)

(2) 福祉施設・医療施設物価高騰対策事業 947,367

物価高騰等の影響を受けている福祉施設・医療施設の負担軽減を図るため、
光熱水費等の高騰分に対し助成する。

①児童福祉施設等物価高騰対策事業 8,446 千円

・補助先 児童福祉施設等

・補助率 10/10 (県 10/10)

・補助基準額 光熱水費等

定員1人当たり 13,600 円／年額 (入所系)

定員1人当たり 9,400 円／年額 (通所系)

委託1人当たり 1,100 円／月額 (里親委託)

②介護保険施設等物価高騰対策事業 286,874 千円

・補助先 介護保険施設等

・補助率 1/2 (県 10/10)

・補助基準額 光熱水費等

定員1人当たり 13,600 円 (入所系)

定員1人当たり 9,400 円 (通所系)

1事業所当たり 104,000 円 (訪問・相談系)

③障害者支援施設等物価高騰対策事業 110,566 千円

・補助先 障害者支援施設等

・補助率 1/2 (県 10/10)

- ・補助基準額 光熱水費等
 - 定員 1 人当たり 13,600 円（入所系）
 - 定員 1 人当たり 9,400 円（通所系）
 - 1 事業所当たり 104,000 円（訪問・相談系）
- ④医療施設物価高騰対策事業 491,396 千円
 - ・支援先 医療施設
 - ・支援率 10/10（県 10/10）
 - ・支援基準額 医療材料費等
 - 1 病床当たり 33,000 円（病院、有床診療所）
 - 1 施設当たり 134,000 円（無床診療所）
 - 1 施設当たり 90,000 円（歯科診療所）
- ⑤保育所等物価高騰対策事業 50,085 千円
 - ・補助先 私立保育所、認可外保育施設等に助成を行う市町村
 - ・補助率 1/2（県 10/10）
 - ・補助基準額 食材料費（副食費） 児童 1 人当たり 9,540 円

【農林水産業に対する支援】

- （１）水利施設管理事業 14,000
 - 物価高騰の影響を受けている土地改良区等の負担軽減を図るため、電気料金等の高騰分に対し助成する。
 - ・補助率 7/10（国 4/7、県 3/7）

- (2) 漁業経営安定化緊急支援事業 1,600
物価高騰の影響を受けている事業者の負担軽減を図るため、電気料金の高騰分に対し助成する。
・補助先 秋田県漁業協同組合、(公財)秋田県栽培漁業協会
・補助率 10/10 (県 10/10)
- (3) あきたの林業・木材産業施設整備支援事業 415,547
物価高騰の影響を受けている林業経営体等の経営安定を図るため、必要な機械導入や施設整備に対し助成する。
・補助先 林業経営体、木材加工事業者等
・補助対象 高性能林業機械や製材・加工施設等
・補助率 高性能林業機械等導入 1/3 (県 10/10)
木材加工流通施設等整備 1/2 (県 10/10)
木質バイオマス利用促進施設整備 1/3 (県 10/10)

【中小企業に対する支援】

- (1) 新日本酒県秋田プロモーション事業 34,431
物価高騰の影響を受けている清酒製造業者を支援するため、県産日本酒の販売量増加に向けたプロモーション等を実施する。
・事業内容 県産日本酒ブランド力強化に向けた調査
全国主要メディアへの情報提供
日本酒を軸とした販路開拓・PRイベントの開催 等

(2) 経営安定資金貸付事業（中東情勢対策枠） 93,600

中東情勢の影響により経営に支障を来している中小企業の資金繰りを支援するため、低利・低保証率の融資枠を創設する。

・融資対象 原材料等の仕入価格が上昇しているにもかかわらず、製品等価格に転嫁できていない中小企業者

・融資枠 40億円

・貸付限度額 4,000万円

・貸付利率 1.80%

・保証料 0.95%以下

・貸付期間 5年以内（据置1年以内）

・実施期間 令和8年10月15日～令和9年3月31日（予定）

①保証料補助金 7,200千円

中小企業者の負担を軽減するため、保証料補助を行う。

・補助率 1/2（県10/10） ※0.22～0.95%相当

②~~新~~中東情勢に係る中小企業経営安定臨時対策基金積立金 86,400千円

令和9年度以降の保証料補助を行うための基金を設置する。

<債務負担行為>

○経営安定資金保証料補助金 (86,400)

令和9年度以降の保証料を補助する。

○経営安定資金損失補償 (89,040)

秋田県信用保証協会による代位弁済が発生した際の損失の一部を補償する。

- (3) 地域商業販売力強化プロジェクト事業 107,408
- 物価高騰に直面する地域経済を下支えするため、商店街等の団体が実施するイベントやクーポン発行等の消費喚起につながる活動を支援する。
- ・補助先 商店街等の振興を目的とする団体等
 - ・補助経費 消費喚起イベントの開催、クーポン発行等に要する経費
 - ・対象期間 令和8年10月上旬から令和9年1月31日まで
 - ・補助率 10/10 (県 10/10)
 - ・限度額 加盟事業者数 50 以上の団体 : 500 万円
加盟事業者数 30 以上 50 未満の団体 : 300 万円
加盟事業者数 30 未満の団体 : 200 万円

【直接住民の用に供する施設の物価高騰対策】

- (1) 公の施設の指定管理者への支援 37,655
- 物価高騰の影響を受ける公の施設の指定管理者の負担軽減を図るため、かかり増しとなる光熱費等の高騰分を助成する。
- ・対象施設 11 施設

物価高騰対策事業について（9月補正）

- 令和8年度の物価高騰対策は、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」等を活用して、令和7年度12月追加補正予算、2月補正予算、令和8年度当初予算及び6月補正予算において、それぞれ予算計上^(※)をしており、これらを最大限活用して各種支援に取り組んでいる。（※補正予算分も繰越により、令和8年度中の予算執行を可能としている。）
- 長期化する中東情勢の混乱等を背景としたエネルギー価格の高騰への対応をはじめ、次のとおり幅広い分野への支援を切れ目なく行う。

① 令和7年度12月／2月補正分
（R8への繰越額：97.3億円）

② 令和8年度当初予算
（17.3億円）

③ 6月補正（追加提案含む）
（33.2億円）

①+②+③
（既充当額）
147.8億円

④ 9月補正
（19.4億円）

①+②+③+④
（R8充当総額）
167.2億円

生活者支援

生活者に対する直接支援
【13.9億円】

事業者支援

① 医療・介護・保育施設、
学校施設等に対する
物価高騰対策支援
【19.1億円】

② 農林水産業における
物価高騰対策支援
【8.9億円】

③ 中小企業等に対する
エネルギー価格高騰対策支援
【10.8億円】

④ 地域公共交通・物流や地域
観光業等に対する支援
【20.5億円】

⑤ 直接住民の用に供する施設に
関する物価高騰対策
【24.1億円】

（当初予算は主な内容）

住宅支援

（住宅リフォーム推進事業）

観光事業者支援

（「あきたの食」ファンマーケティング推進事業）
（食品事業者基盤強化事業）
（大館能代空港リピーター創出事業）
（大館能代空港インバウンド促進事業）

6次産業化支援

（6次産業化総合支援プラン推進事業）

農業者支援

（稼ぐあきたの園芸経営体応援事業）
（稼ぐ畜産経営体ステップアップ応援事業）

中小企業支援

（次世代につなぐ名店・名工カネシロプロジェクト）
（取引適正化支援事業）
（医療・ヘルステック産業振興事業）
（海外展開・交流支援事業）

物流事業者支援

（秋田の物流（コンテナ・トラック）応援事業）

商店街支援

（地域商業販売力強化プロジェクト事業）

生活者・飲食・小売業等支援

（県民応援プレミアムチケット事業）

L P ガス使用料支援（追加）

（L P ガス価格高騰対策緊急支援事業）

宿泊施設支援

（秋田県宿泊応援事業）

介護事業者支援

（介護人材確保・職場環境改善等事業）

畜産・酪農事業者支援

（畜産経営維持緊急支援事業）
（酪農経営安定緊急対策事業）

養殖事業者支援

（漁業資源維持・経営安定化緊急支援事業）

中小企業支援

（ものづくり革新総合支援事業）
（商業・サービス産業経営革新事業）

中小企業支援（追加）

（特別高圧電力価格高騰対策緊急支援事業）

県立学校給食費支援

（県立学校給食費支援事業）

県立大・教養大・私立大・短期大・私立
専修学校・市立高等学校等支援
（大学・専修学校・私立高校等
電力等価格高騰対策支援事業）

福祉施設・医療施設等支援

（児童福祉施設等物価高騰対策事業）
（介護保険施設等物価高騰対策事業）
（障害者施設等物価高騰対策事業）
（医療施設物価高騰対策事業）
（保育所等物価高騰対策事業）

農林水産業支援

（水利施設管理事業（土地改良区等））
（漁協経営安定化緊急支援事業）
（あきたの林業・木材産業施設整備支援事業）

酒造業者支援

（日本酒県秋田プロモーション事業）

中小企業支援

（経営安定資金貸付事業）

商店街等支援

（地域商業販売力強化プロジェクト事業）

指定管理者支援

（公の施設の指定管理者への支援）

R8年度

物価高騰支援
スケジュール

R7.12月

① R7年度12月補正
+ 2月補正

R8.3月 4月

【R7→R8繰越】

② R8年度当初

7月 8月

③ R8年度6月補正（追加提案含む）

11月 12月

④ R8年度9月補正

R9.3月

Ⅱ 秋田県総合計画に基づく事業

【計画の着実な推進のための取組】

- (1) ⑧地域課題解決ビジネス創出事業 5, 3 8 2
人口減少に伴う地域課題を持続可能なビジネスとして解決していくため、民間の専門的な知見に基づく新たな手法を活用しながら、多くの地域に共通の課題や地域資源等の調査のほか、令和9年度以降の実証事業に係る計画策定等を行う。
・事業内容 対象エリアの選定
事業計画の策定及び体制づくり 等
- (2) アジア市場誘客促進事業 1 9, 1 7 4
香港からの宿泊客数の増加や県産品の販路拡大を図るため、令和8年12月に香港で開催される日本の祭を紹介するイベントにおいて、現地大手旅行会社や小売店と連携したプロモーション等を行う。
・事業内容 「日本秋祭 in 香港 2026」における伝統芸能の披露、秋田県ブースの出展
現地小売店における秋田フェアの開催
本県旅行商品の造成に向けた現地大手旅行会社経営層の招請
- (3) 広域集客型劇場コンテンツ活用事業 3 8, 6 0 0
国内外からの誘客促進のため、劇団わらび座が行う、本県の伝統行事等をモチーフとしたミュージカルの上演及び造成に要する経費に対し助成する。

- ・事業内容 ノンバーバル（非言語型）ミュージカルの東京公演
巡回公演が可能な小規模コンテンツの造成
 - ・補助率 10/10（県 10/10）
- （４）**新**重点医師偏在対策支援区域における代替医師確保支援事業 5, 8 5 0
 医師不足地域における医師の勤務環境を改善するため、土日祝日に代替医師を確保する医療機関に対し助成する。
- ・補助先 医療機関
 - ・補助率 定額（国 2/3、県 1/3）
 - ・補助単価 対前年度増加日数 1 日あたり 30 千円
- （５）看護職員修学資金貸付金 1 2, 4 8 0
 看護師等養成施設に在学し、将来秋田県内の医療施設等で就業する意思のある学生の県内定着を図るため、看護職員修学資金の貸与枠を拡充する。
- ・補助先 看護師等養成施設に在学し、県内の医療施設等に勤務しようとする者
 - ・貸与月額 公立：32 千円、私立：36 千円
 - ・貸与人数 121 人→151 人（+30 人）
- （６）**新**衛生看護学院サテライト環境整備事業 1 3, 3 3 3
 由利本荘・にかほ地域内の看護職員養成機能を維持するため、由利本荘市に開設する県立衛生看護学院サテライト施設の学習環境を整備する。

- ・実施内容 オンライン授業を行うための電子黒板等の導入
本校及びサテライト施設の学生を一元管理するシステムの導入
- ・開設時期 令和9年4月（予定）

（7）あきたの米ちから向上対策支援事業

201,092

安定的な稲作経営の確立に向け、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化に必要な整備を支援する。

- ・事業内容 共同利用施設の再編・合理化に対する助成
- ・補助先 農業協同組合
- ・補助対象 乾燥調製貯蔵施設の整備
- ・補助率 本体事業 1/2（国 10/10）
協調事業 1/6（国 1/2、県 1/4、市町村 1/4）

（8）~~新~~秋田森林産業クラスター構築推進事業

6,496

林業・木材産業の収益性を向上し、魅力ある産業へと成長させるため、最先端技術の実証や高度技術人材の育成を推進する森林産業クラスターの構築に向けた取組を展開する。

- ・事業内容 技術実証に向けた官民投資ファンドの造成に関する調査
AIを活用した先端技術の導入や木材流通システムに関する調査
事業者向け技術研修会の開催 等

- (9) 地域活性化対策基金積立金 5,690,479
地域における産業クラスターの形成・拡大や地場産業の付加価値向上・販路開拓等を複数年度にわたり推進するため、地方交付税において措置された「地域未来基金費」（普通交付税）について、その全額を積み立てる。

【ツキノワグマ被害防止総合対策】

- (1) ツキノワグマ被害防止総合対策事業 85,928
- ①市町村被害防止対策支援事業 44,901 千円
ツキノワグマの捕獲や出沒対策、出沒時の体制構築に取り組む市町村を支援する。
・補助対象 専門人材育成、出沒防止対策、捕獲等に要する経費
・補助率 5/6（国 4/5、県 1/5）または 3/4（国 2/3、県 1/3）
- ②~~新~~ツキノワグマ大量出沒時緊急体制整備事業 41,027 千円
ツキノワグマ大量出沒時における市町村の対応従事者の人手不足を補うため、県建設業協会との協定に基づき、建設業者が箱わなの設置等の緊急支援業務を行う体制を整備する。
- (2) ~~新~~ツキノワグマ出沒対応機能強化事業 44,593
ツキノワグマ出沒への警察官の対応力を強化するため、ドローンや防護衣などのクマ対策用装備品を整備する。

- (3) ツキノワグマ被害未然防止対策事業 1 7, 5 4 3
小・中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の周辺や敷地内へのツキノワグマの接近・侵入を未然に防止するため、学校周辺の巡回及び忌避作業を実施し、児童生徒の安全を確保する。
・事業内容 警備会社による巡回及び忌避作業
・実施期間 令和8年10月13日～令和9年3月19日
・実施時間 登下校時各2時間
- (4) 社会教育施設機能強化整備事業 3, 8 7 4
県有社会教育施設利用者の安全を確保するため、敷地内及び周辺でのツキノワグマの出没を防止する電気柵や、緊急対応用のクマスプレーなどの物品を整備する。

【高校教育改革に関する取組】

- (1) 高等学校等教育改革促進臨時対策基金積立金 3 3 2, 0 9 9
公立高校等における教育改革を推進するための事業に要する基金を積み立てる。
- (2) 高等学校等教育改革促進事業 1 0 6, 8 7 5
高等学校等の教育改革を先導する拠点を創出するため、「高等学校等教育改革促進臨時対策基金」を活用して教育環境向上に必要な整備や産業界等と連携した教育プログラムの充実に取り組む。

①多様な学習ニーズに対応した教育機会確保事業【能代高校定時制課程】

97,459 千円

発達障害傾向や不登校経験、車椅子利用など多様な背景を有する生徒一人ひとりの自立・社会参加と学びの実現を目指すため、地域に根差したフィールドワークや遠隔教育を通じた「インクルーシブな未来型キャンパス」の環境整備等により地域社会を支える人材を育成する。

- ・事業内容 エレベーター新設の基本・実施設計
学校支援サポーターの配置
遠隔授業用教室の整備 等

<債務負担行為>

○高等学校等教育改革促進事業【能代高校定時制課程】

(11,753)

エレベーター新設の基本・実施設計業務委託について設定する。

②生徒の主体的幸福感等調査事業

9,416 千円

教育プログラムを最適化するため、生徒の主体的幸福感（ウェルビーイング）や学びへのモチベーション等を調査する。

Ⅲ 災害対応等（公共事業）

（１）国庫補助事業

209,000

7月及び8月の大雨により被害を受けた林地の復旧を行う。

- ・ 災害関連緊急治山等事業 209,000 千円

（２）県単独事業

536,000

7月及び8月の大雨により被害を受けた土木施設等の復旧を行う。

- ・ 県単道路維持修繕事業 300,000 千円
- ・ 県単河川等環境維持修繕事業 165,000 千円
- ・ 県単治山事業 71,000 千円

<債務負担行為>

○国庫補助事業

(450,000)

- ・ 雪寒建設機械整備事業費 450,000 千円

Ⅳ そ の 他

＜債務負担行為＞

○指定管理者制度導入施設の管理運営事業

(8 4 , 2 2 6)

令和 9 年度以降の管理に係る協定を締結する施設について設定する。

施 設 名	指 定 管 理 期 間	債務負担行為額（千円）
大館能代空港周辺 ふれあい緑地	令和 9 ～13 年度	84, 226

【参考】（採択結果を踏まえて追加提案予定）

○高等学校教育改革促進事業

（１）高等学校等教育改革促進臨時対策基金積立金 5,867,901
公立高校等における教育改革を推進するための事業に要する基金を積み立てる。

（２）高等学校等教育改革促進事業 219,098

①アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援事業【大曲農業高校】
34,048 千円

スマート技術の活用や環境に配慮した持続可能な農業を実践する「アグリイノベーション人材」を育成するため、最先端農業を学ぶことのできる環境整備や先進的な取組を行う農業法人へのインターンシップ等を行う。

・事業内容 大嶋農場整備に係る基本・実施設計
外部講師による教員・生徒を対象とした研修の実施
スマート農業機材の整備
大嶋農場のＩＣＴ環境整備 等

<債務負担行為>

○高等学校等教育改革促進事業【大曲農業高校】 (88,334)
大嶋農場実習室等の基本・実施設計業務委託について設定する。

②アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援事業【男鹿海洋高校】
167,588 千円

洋上風力発電産業を牽引する人材の育成及び水産と工業の分野融合による新しい教育モデルの確立を図るため、「現場のスペシャリスト」や「次世代のエンジニア」の育成に必要な環境整備や洋上風力産業の裾野の広さに対応した実践的な教育を行う。

- ・事業内容 艇庫改築の基本・実施設計
外部講師による教員・生徒を対象とした研修の実施
海洋・工業実習機材の整備 等

<債務負担行為>

○高等学校等教育改革促進事業【男鹿海洋高校】 (2,491,346)

校舎の設計・施工一括発注と艇庫改築の基本・実施設計業務委託について設定する。

③理数系人材育成支援事業【秋田高校】 16,274 千円

人口減少社会における課題を克服する「理数系・イノベーション人材」や、文理融合で新たな価値を創出する「STEAM人材」を育成するため、各種探究活動に必要な環境整備やワークショップ等を行う。

- ・事業内容 外部講師による教員・生徒を対象とした研修の実施
大学・民間等との交流
実験や研究を行うための環境整備 等

<債務負担行為>

○高等学校等教育改革促進事業【秋田高校】 (113,130)

理科棟、小体育館改修の基本・実施設計について設定する。

④生徒の主体的幸福感等調査事業【能代高校定時制課程分以外】 1,188 千円

教育プログラムを最適化するため、生徒の主体的幸福感（ウェルビーイング）や学びへのモチベーション等を調査する。

（参考）事業の全体像

	対象校	事業の目的と内容	事業費	
採 択 済	能代高等学校定時制	多様性を包摂する未来型インクルーシブ教育の拠点形成 ・エレベーター新設の基本・実施設計 ・学校支援サポーターの配置 ・遠隔授業用教室の整備 等	総額	3.3 億円
			ソフト	1.2 億円
			ハード	2.1 億円
再 申 請 （採 択 結 果 を 踏 ま え て 追 加 提 案 予 定）	大曲農業高等学校	アグリイノベーション人材育成 ・大嶋農場整備に係る基本・実施設計 ・外部講師による教員・生徒を対象とした研修の実施 ・スマート農業機材の整備 ・大嶋農場の I C T 環境整備 等	総額	17.5 億円
			ソフト	1.3 億円
			ハード	16.2 億円
	男鹿海洋高等学校	洋上風力・G X 産業を支える高度専門職人材育成 ・艇庫改築の基本・実施設計 ・外部講師による教員・生徒を対象とした研修の実施 ・海洋・工業実習機材の整備 ・工業系実習棟整備、水産実習拠点整備 等	総額	20.9 億円
			ソフト	4.0 億円
			ハード	16.9 億円
	秋田高等学校	高度理系マネジメント人材の育成 ・外部講師による教員・生徒を対象とした研修の実施 ・大学・民間等との交流 ・実験や研究を行うための環境整備 等	総額	20.3 億円
			ソフト	6.5 億円
			ハード	13.8 億円



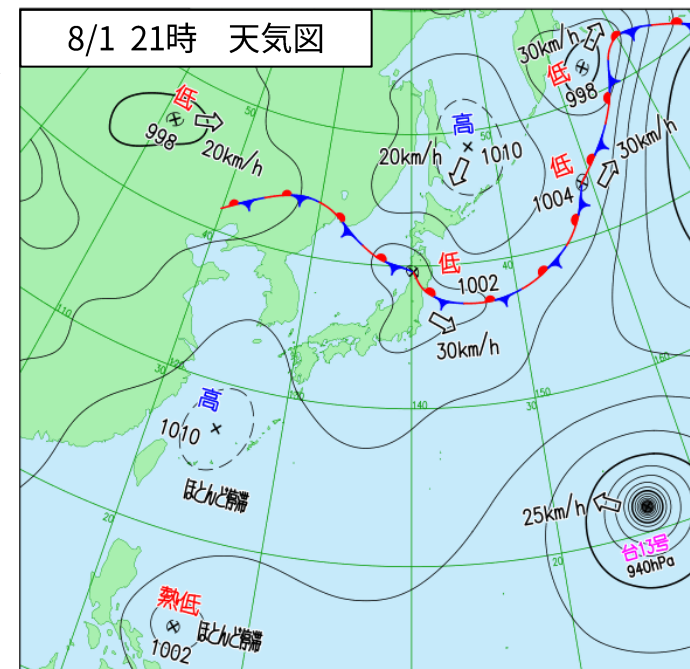
令和 8 年 7 月 2 9 日及び 8 月 1 日の 大雨被害の状況等について (令和 8 年 8 月 3 1 日 8 : 3 0 現在)

令和 8 年 9 月 1 日



1 気象情報の発表状況等（7月29日～8月2日）

- 7月29日から30日にかけて、低気圧や暖かく湿った空気の影響により、県内は、大気の状態が非常に不安定となった。このため、県内のほぼ全域で雷雨となり、レベル4大雨危険警報が横手市に、レベル4土砂災害危険警報が横手市及び東成瀬村に発表された。
- また、8月1日から2日にかけては、低気圧や前線の影響により、大気の状態が不安定となった。このため、県南を中心に雷雨となり、レベル4大雨危険警報が横手市に、レベル4土砂災害危険警報が横手市及び由利本荘市、東成瀬村に発表された。



〈レベル3大雨警報が発表された市町村〉

○7月29日からの大雨：秋田市、横手市、大仙市、北秋田市、仙北市、上小阿仁村、東成瀬村

○8月1日からの大雨：横手市、大仙市、美郷町

〈レベル3氾濫警報が発表された河川〉

○7月29日からの大雨：太平洋

〈レベル4大雨危険警報が発表された市〉

○7月29日からの大雨：横手市

○8月1日からの大雨：横手市

〈レベル4土砂災害危険警報が発表された市村〉

○7月29日からの大雨：横手市、東成瀬村

○8月1日からの大雨：横手市、由利本荘市、東成瀬村



2 避難等の状況

(1) 7月29日からの大雨

ア 避難指示の発令状況

市町村名	地区名	発令日時	解除日時	対象世帯数	対象人数
横手市	朝倉町ほか7地区	7月30日 5時45分	7月30日 12時00分	1,872	4,404
仙北市	角館町西長野	7月30日 5時45分	7月30日 10時45分	924	2,083

イ 避難所の開設状況

市町村名	避難所名	開設日時	閉鎖日時	最大避難世帯数	最大避難者数
横手市	横手中央地区交流センターほか1箇所	7月30日 5時45分	7月30日 13時30分	1	3
仙北市	花葉館	7月30日 5時45分	7月30日 10時45分	1	1

(2) 8月1日からの大雨

ア 避難指示の発令状況

市町村名	地区名	発令日時	解除日時	対象世帯数	対象人数
横手市	羽黒町ほか19地区	8月1日 23時20分	8月2日 15時00分	2,558	5,883

イ 避難所の開設状況

市町村名	避難所名	開設日時	閉鎖日時	最大避難世帯数	最大避難者数
横手市	横手中央地区交流センターほか2箇所	8月1日 23時20分	8月2日 16時30分	61	97



3 被害状況

(1) 人的被害

なし

(2) 建物等の被害

①住家・非住家被害

ア 7月29日からの大雨

○ 横手市 【住 家】一部破損 1 棟、床下浸水 7 棟 【非住家】浸水 4 棟

イ 8月1日からの大雨

○ 横手市 【住 家】床下浸水 1 3 棟 【非住家】浸水 4 棟

○ 大仙市 【非住家】浸水 3 棟

○ 美郷町 【住 家】床下浸水 4 棟 【非住家】浸水 1 棟

②事業所等の被害（8月1日からの大雨のみ）

○横手市 ●清涼飲料水製造業（横手市平和町）

・床上浸水（70センチ程度）、在庫や材料に被害あり。

●自動車整備業（横手市山内）

・敷地内の車両4台が川に流されたほか、2台が水没。

・建物の外壁破損、プレハブ1基が流された。

○湯沢市 ●猟鳥養殖場

・1階部分が浸水し、飼育中のキジの雛130羽が死亡。



3 被害状況

(3) 農林水産関係の被害

被害総額：873,444 千円

区分	被害内容（判明分）			備考
	主な被害品目・被害種類等	数量	金額(千円)	
農作物等	水稻（冠水等）	131 ha	62,051	大仙市（大曲、神岡、西仙北、協和、南外）
	大豆（冠水等）	30 ha	3,969	仙北市（角館）
	園芸作物等（冠水等）	28 ha	5,856	美郷町（仙南）
	計	189 ha	71,876	横手市（横手、山内、大雄）
栽培施設等	パイプハウス	2 棟	597	横手市（山内）
	その他施設（果樹棚）	1 件	62	
	計	-	659	
農地 農業用施設	水田等の畦畔崩落等	57 箇所	19,917	由利本荘市（本荘、矢島、鳥海、東由利、大内） 大仙市（大曲、中仙、協和、仙北、南外） 仙北市（角館） 美郷町（千畑、仙南） 横手市（横手、平鹿、雄物川、大森、山内、大雄）
	ため池の損壊等	4 箇所	47,399	
	水路の損壊等	43 箇所	16,827	
	揚水機の損壊等	4 箇所	1,297	
	頭首工の損壊等	3 箇所	10,798	
	道路への土砂流入等	4 箇所	30,845	
	計	120 箇所	127,083	
林地 林道施設	林地の崩落等	12 箇所	586,000	秋田市（秋田）
	林道の路肩崩落等	24 路線	87,826	大仙市（西仙北、中仙、協和、太田）
		79 箇所		美郷町（六郷、千畑）
	計	91 箇所	673,826	横手市（横手、山内）



3 被害状況

(4) 林地・林道の状況



溪流からの土砂流出（横手市山内南郷除キ）



林道路体決壊（横手市 萱峠線）



3 被害状況

(5) 公共土木施設被害

① 7月29日からの大雨

被害総額：455,000千円

種 別	県		市町村		合計	
	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)
河 川	2	75,000			2	75,000
道 路	3	380,000			3	380,000
合 計	5	455,000			5	455,000

② 8月1日からの大雨

被害総額：755,000千円

種 別	県		市町村		合計	
	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)
河 川	7	390,000			7	390,000
道 路	2	50,000	2	40,000	4	90,000
橋 梁			1	250,000	1	250,000
水 道			1	25,000	1	25,000
合 計	9	440,000	4	315,000	13	755,000



3 被害状況

(6) 河川の状況

① 7月29日からの大雨

県管理河川 4河川で溢水（新城川、横手大戸川、川下田川、横手川）

② 8月1日からの大雨

県管理河川 2河川で溢水（小友川、山内黒沢川）



横手大戸川（横手市百万刈）



小友川（大仙市大曲西根）



3 被害状況

(7) 道路の通行規制

① 7月29日からの大雨

県管理道路

全面通行止め 1路線 1箇所 県道320 南郷黒沢線（横手市山内南郷）

② 8月1日からの大雨

県管理道路

片側交互通行 1路線 1箇所 国道105号（北秋田市桂瀬）

他県道路

片側交互通行 1路線 1箇所 国号108号（宮城県大崎市鳴子温泉）



南郷黒沢線（横手市山内南郷）



秋田八郎潟線（秋田市山内）



(8) 水道関係

① 8月1日からの大雨

- ・断水戸数 7戸（横手市山内黒沢） → 8 / 6 仮復旧済み（断水解消）
- ・計画断水戸数 112戸（横手市山内北地区） → 8 / 7 仮復旧済み（断水解消）



4 被害復旧に向けた取組と今後の対応等

(1) 農林水産被害への対応

- ・病害防除のための薬剤散布や、生育回復に向けた追肥等の栽培管理指導
- ・米の品質低下防止に向けた刈り分けの指導
- ・国や県の災害復旧事業などによる支援
- ・災害査定に向けた市町村等への技術指導（現地調査、復旧計画の作成等）

(2) 公共土木施設被害への対応

- ・応急復旧により被害拡大を防ぐとともに、今後予定している災害査定に向けて調査・設計を実施。



＜参考＞ 8月27日からの大雨による被害状況について（速報）

令和8年8月31日 8時30分現在

（1）人的被害

なし

（2）建物等の被害

- 能代市【住家】半壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 1 6 棟 【非住家】浸水 6 棟
- 大館市【住家】一部破損 2 棟、床下浸水 2 棟【非住家】全壊 1 棟、半壊 1 棟、浸水 2 棟
- 潟上市【住家】床下浸水 1 棟
- 八峰町【住家】床下浸水 1 棟 【非住家】浸水 1 棟

（3）農林水産関係の被害

水稻の冠水等（大館市、北秋田、能代市、藤里町）

農地・農業用施設への土砂流入等（大館市ほか）

※詳細調査中

（4）公共土木施設被害

調査中

（5）河川の状況（県管理河川）

氾濫 1 河川 1 箇所（新城川）

（6）道路の通行規制（県管理道路）

全面通行止め 1 路線 1 箇所（西目屋二ツ井線 藤里町真名子）

中東情勢による県内経済への影響について

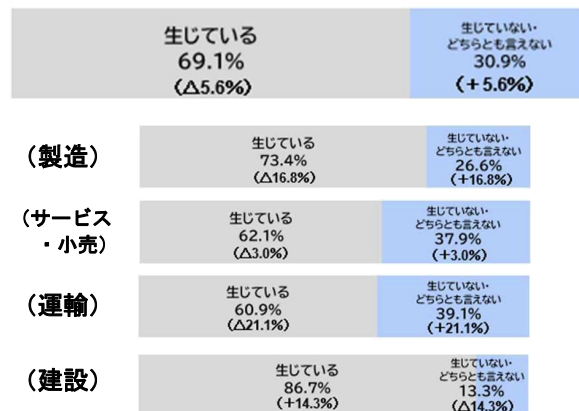
令和 8 年 9 月 1 日
産 業 労 働 部

1 概 要

- 中東情勢の長期化の影響を受けている企業は、5月の調査よりも5.6ポイント減少したが、依然として約7割の企業が影響を受けている。(5月：74.7%、8月：69.1%)
- 今後の業績見通しを、「悪化またはやや悪化」としている企業割合は約40%となっており、資金繰りに影響があるとする企業割合は30%を超えるなど、更なる長期化により、事業活動の停滞が懸念される。
- 県及び商工団体等の相談窓口には、事業継続等に関する相談などが寄せられ、経営改善計画の策定支援や原材料等の調達難に係る情報提供窓口の活用などの相談対応を実施している。

(8月26日現在404件(3月末からの累計))

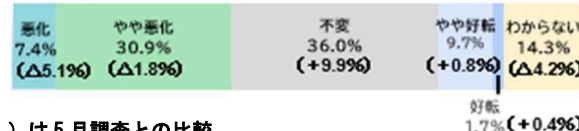
(1) 事業への影響の有無



(2) 資金繰りへの影響



(3) 今後の業績見通し



※ () は 5 月調査との比較

回答企業のうち、燃料費の上昇・原材料の調達難の影響(5月調査との比較) ＜燃料費の上昇の影響を受けているとした企業＞

- 影響を受けている企業の割合は、5月調査から約13ポイント減少しているが、運輸は60.9%と、他業種と比べて大きな影響を受けている。

	影響を受けている	受けていない
全体	42.3% (△12.9%)	57.7%
製造	38.0% (△23.8%)	62.0%
サービス・小売	41.4% (△ 0.1%)	58.6%
運輸	60.9% (△11.1%)	39.1%
建設	40.0% (△ 8.3%)	60.0%

＜原材料の調達難の影響を受けているとした企業＞

- 影響を受けている企業の割合は、5月調査から横ばいとなっているが、サービス・小売が31.0%と、15ポイント増加している。

	影響を受けている	受けていない
全体	35.4% (± 0%)	64.6%
製造	43.0% (△ 9.0%)	57.0%
サービス・小売	31.0% (+15.0%)	69.0%
運輸	34.8% (△ 1.2%)	65.2%
建設	13.3% (△21.1%)	86.7%

2 業種別の主な影響

製 造	・ 県内卸業者からの接着剤の納期遅延により、生産工程に1か月程度の遅れ（金属加工） ・ 県外卸業者からポリスチレンの希望数量が確保できず、9月以降、一部製品生産停止（自動車部品）
サービス ・ 小 売 運 輸	・ 県内卸業者から毛染用使い捨て手袋が3か月以上納品されない（美容） ・ 包装資材が3割上昇、納期遅延もあり収益が悪化（菓子小売） ・ 燃料費（軽油）の10～30%値上がりによる経営環境の悪化（運送）
医療福祉	・ プラ製グローブ、シリンジ等が5～30%上昇し収益が悪化（医療） ・ 衛生用品や消毒液等が15～20%上昇し収益が悪化（介護）
農林水産	・ 県内卸業者等からの機械用のエンジンオイル、アドブルー等の供給が依然として不足（農業、林業） ・ 漁船用A重油の価格が高止まりしており、経営環境が悪化（漁業）
建 設	・ 塗料価格の3割上昇による仕入抑制により、受注を一部停止（塗装） ・ 県内卸業者からの塗料やシンナーなどの調達難が継続し、工期遅延が発生（建築）

- ・ 調査期間：8月18日（火）～21日（金）
- ・ 回答：175社（製造79、サービス・小売58、運輸23、建設15）

3 今後の対応

- 県内企業の状況把握に引き続き努めるとともに、商工団体等と連携した、きめ細かな相談対応を実施していく。
- 原材料等の調達難の解消に向けて、商工団体や業界団体等と連携し、県の情報提供窓口の更なる周知を図り、国に対して迅速な情報提供を行っていく。
- 中東情勢に対応した低利融資制度を創設し、県内企業等の資金繰りを支援していく。（9月議会に提案）

知事のトップセールスについて

令和 8 年 9 月 1 日
観光文化スポーツ部
農 林 水 産 部
産 業 労 働 部

【オランダ・デンマークトップセールス】

7月6日から10日にかけて、知事をはじめ、秋田市長、企業関係者ら計19名がオランダ・デンマークを訪問し、洋上風力先進地の視察及び意見交換、企業誘致に向けたトップセールスを行った。

1 オランダでの FibreMax 社との基本合意書締結について

オランダでは、合成繊維ケーブルメーカーである FibreMax 社や関係港湾を視察して意見交換を行ったほか、州知事立ち会いのもと、本県への進出に向けた事業可能性調査を進める基本合意書を締結した。

今後は、同社と協力しながら立地に向けた各種調査や環境整備を進め、進出実現に向けて取り組んでいく。



エームスハーフェン港
(知事プレゼンテーション)



フリースラント州政府
(基本合意書締結)

2 デンマークでのベスタス社訪問等について

デンマークでは、ベスタス社の工場やエスビアウ港を視察し、関係者と意見交換を行った。

ベスタス社には、本県の優位性や事業環境を説明して信頼関係を構築することができたほか、世界最大級の風力発電基地港湾を運営するポート・エスビアウ社が持つノウハウや知見を共有するため、同社と連携していくことを確認した。

今後は、ベスタス社の誘致に引き続き取り組むとともに、エスビアウ社と早期に基本合意書等を締結し、本県にとって有用な港湾整備等の情報の蓄積を図っていく。



ベスタス社訪問
(ナセル組立・出荷拠点)



エスビアウ港視察
(今後の連携に向けた合意)

【台湾・香港トップセールス】

7月19日から21日にかけて、知事をはじめ、県内4市及び観光・経済団体等の関係者ら計34名が台湾を、21日から23日には知事が香港を訪問し、チャーター便を活用した誘客促進や、県産農畜産物・加工品等の輸出拡大に向けたPRを行った。

1 台湾からの誘客促進や海外販路拡大について

タイガーエア台湾を訪問し、4月以降の運航継続等を要請した。

また、青果物輸入業者に台中市でのPR商談会の開催を依頼して快諾を得たほか、秋田牛の取扱事業者と取扱量拡大に向けた意見交換を行った。

今後もチャーター便の更なる利用促進を図るとともに、県産農畜産物や加工品のプロモーション活動を展開し、輸出拡大に取り組んでいく。



航空会社におけるセールス
(台湾)



秋田牛取扱店におけるセールス
(台湾)

2 誘客拡大を目指す香港でのトップセールスについて

香港の大手旅行会社を訪問し、本県への旅行商品造成について働きかけを行ったほか、在香港日本国総領事館やスーパーマーケット等を訪問し、県産品の輸出拡大について意見交換を行った。

今回の渡航で築いたネットワークを生かし、誘客数の増加と県産品の販路拡大に向けた取組を重点的に推進していく。



現地旅行会社におけるセールス
(香港)



現地スーパーにおける取材
(香港)